

Kubota

美しい日本をつくろう。

K-013

ASSEADO MARK-III

WORKING BEST, OPERATING BEST,

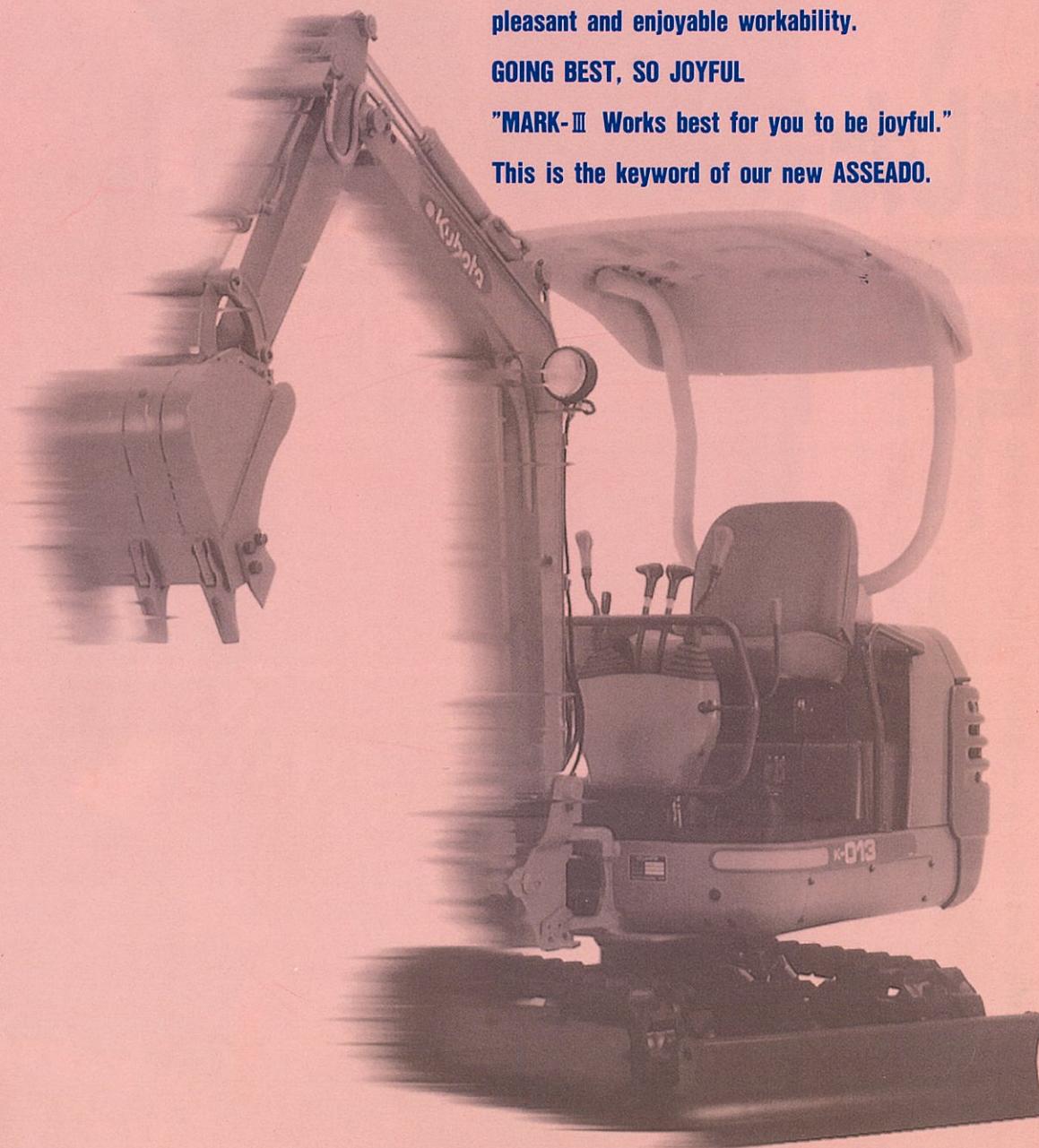
MAINTAINING BEST & HARMONIZING BEST.

These four best characteristics effectively combined produce
the best construction machines with high efficient,
pleasant and enjoyable workability.

GOING BEST, SO JOYFUL

"MARK-III Works best for you to be joyful."

This is the keyword of our new ASSEADO.





目指したものは、クラスNo.1。

GOING BEST, SO JOYFUL.

アセアード マークIII。

WORKING BEST(最高の作業性能)、OPERATING BEST(抜群の操作性)、

MAINTAINING BEST(優れたメンテナンス性)、HARMONIZING BEST(人・環境との調和)。

これら4つのBESTを追求し、達成したNO.1のミニバックホー、アセアード マークIIIシリーズに、小型クラスが誕生しました。

4つのBESTを継承すると共に、小型クラスのさらなるレベルアップを実現する、新たな機能を秘めての登場です。

まっすぐに足。走行2速を標準装備。

これまでになじみのスピーディさ、機敏さが、楽しく、気持ちよく、効率のよい作業をお約束します。

まっすぐに腕。オプション仕様の伸縮アームの装着で、作業範囲をグーンと広げます。

まっすぐに手。NO.1を目指すに必要なツールバックホー。小型クラスも、アセアードマークIIIで決まりです。

北山



WORKING BEST

クラス最高レベルの掘削・走行性能が
ベストな作業を約束する。



小型クラスのミニバックホーが、スピードを手に入れた。



走行2速を標準装備。

トラックの入らない狭い現場も、
スピーディーに移動できます。

トラックが入れないような狭い場所での
作業が主体になる小型クラス。

現場移動も自力で行なわなければなりません。

そこで、走行2速を標準装備し、

クラス最高レベルの速度を達成しました。

フットペダルの操作のみで簡単に

1速(2.4km/h)から2速(4.7km/h)に切り替えが可能。

そのスピードと敏捷性で、

作業能率のUPはもちろん、

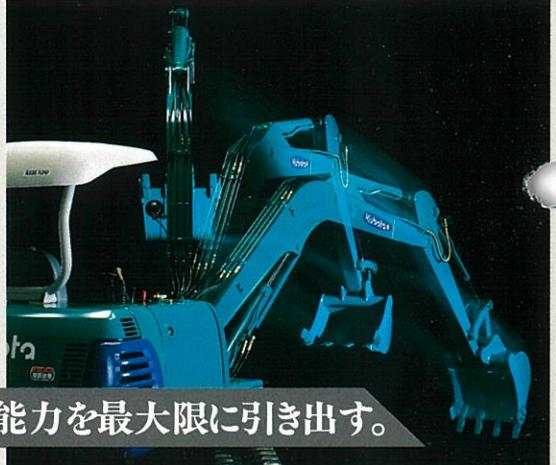
トラックに頼らずスピーディーに、

簡単に移動することができます。

New-H.M.S.(New-Hydraulic Matching System)。

それはミニバックホーに求められるパワー、
操作性、安全性等の基本性能を最大限に引き出し、
かつ最適なバランスにマッチングさせるクボタ独自の油圧システム。

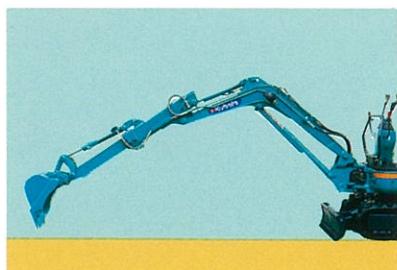
New-H.M.S.によりアセアードマークIIIは体感できるほど
抜群の複合動作性、走行直進性等を実現しました。
マシンが秘める潜在能力をフルに発揮させるシステム。
それがNew-H.M.S.です。



新油圧システム “New-H.M.S.” が、マシンの潜在能力を最大限に引き出す。



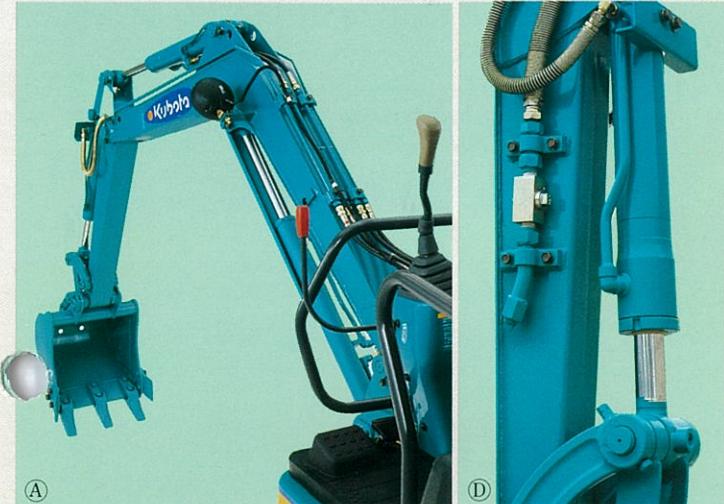
縮めた状態



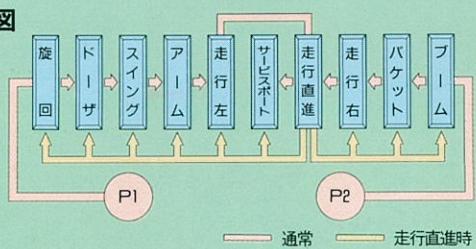
伸ばした状態

伸縮アーム(オプション)の装着で、
1ランク上の作業を。

小型クラスの作業範囲をさらに拡大し、小型クラス
を越えた能力を発揮させるオプション。それが伸縮
アームです。アームの長さを845mmから1,295mmま
で、自由に調節できるので、多様な現場状況や掘削
深さに、臨機応変に対応。1ランク上の作業が可能に
なります。

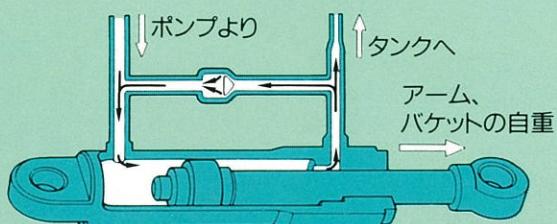


油圧回路図



(B)

アーム再生回路図



(C)



クラス最大の掘削力と走行力で、作業をより効率化。

このクラスのミニバックホーとしては、最高レベルの掘削力・掘削深さ、そして走行力を実現しました。狭い現場でもパワフルで効率の良い作業が行なえます。(A)

停止時のショックを吸収・低減。

走行ショックレスシステムの採用により、走行停止時のショックを吸収。なめらかで乗り心地が良く、疲れの少ない快適な作業が行なえます。

優れた走行直進性を発揮し、ブームとバケットの同時操作も可能。

走行中、フロントを操作しても蛇行しない、優れた走行直進性を発揮します。またブームシリンダとバケットシリンダに同時にオイルを流すことで、ブームとバケットの同時操作が可能になりました。バケットの土こぼれが少なく、ダンプ積み等の作業の時に有効です。(B)

最適な速度・バランスで行なえるフロント操作。

K-013では、アームシリンダのロッド側の戻り油をボトム側に再生するアーム再生回路を採用。アームの

掘き込み速度が大幅にアップしました。また、アームのふらつきを抑えると共に、ブーム上げもなめらかに停止。インチング性の良さと合わせて、水平均し作業も容易に行なえます。(C)

サービスポートバルブを標準装備。

サービスポートバルブはもちろん標準装備。ブレーカーなどの動力が楽に取り出せるため、用途の拡大が容易に行なえます。

(写真はサービスポート仕様です) (D)

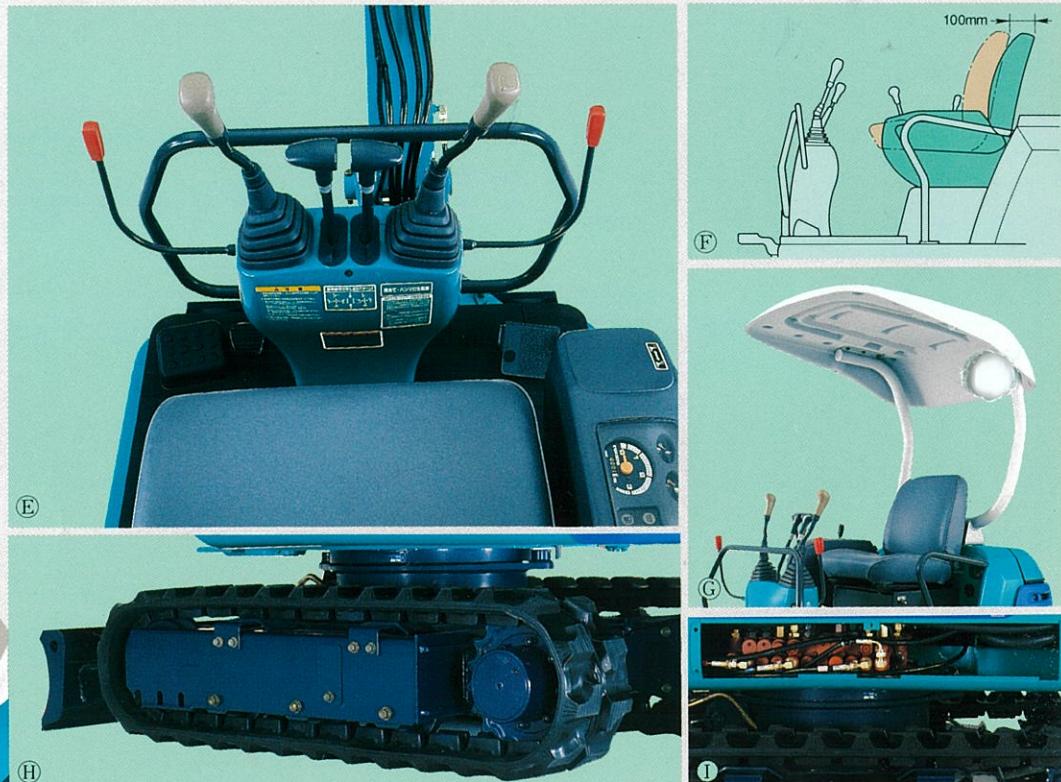
OPERATING BEST

まるで自分の手足のように、
自由自在にコントロールできるマシンを。



MAINTAINING BEST

点検しやすい数々の工夫が、
メンテナンスをさらに容易にする。



機械の走行安定性がさらに向上。

低振動ゴムクローラの採用と、転輪位置の最適な配置により、機械の走行安定性がさらに向上しました。

●シートはスライド式。

シートは前後にスライドできるスライド式を採用しました。オペレーターの体格や作業状況に合わせた楽な姿勢で操作できます。⑤

●ワイドな日よけで炎天下でも快適。

ワイドサイズの日よけを装備。炎天下や雨天時も、快適に作業が続けられます。⑥

足回りにも、 細やかな工夫を。

トラッククローラのツバを高くし、クローラを外れにくくしました。またクローラの張り調節にはグリス緊張方式を採用。調節が楽に行なえます。⑦

燃料・エンジン・ 油圧の点検が容易。

設計段階から点検・清掃箇所をできるだけ見やすく、分かりやすくすることで、メンテナンスが一段と簡単になりました。ウォータセパレータとフィルター等、燃料系の点検は一か所でOK。燃料タンク掃除口も燃料タンク上部に設置しています。またコントロールバルブの点検は左側足下のカバ一部を外すだけの簡単さ。さらにバッテリをシート下に設置し、バッテリの点検・整備もぐっと楽になりました。エンジン回りの点検も、フルオープボンネットだから容易に行なえます。①

●イージーチェッカー



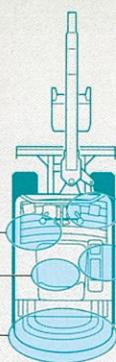
燃料の残量・エンジンオイル量・充電系統などが、一目でチェックできます。

前置油圧パイロットレバーで、 操作性抜群。

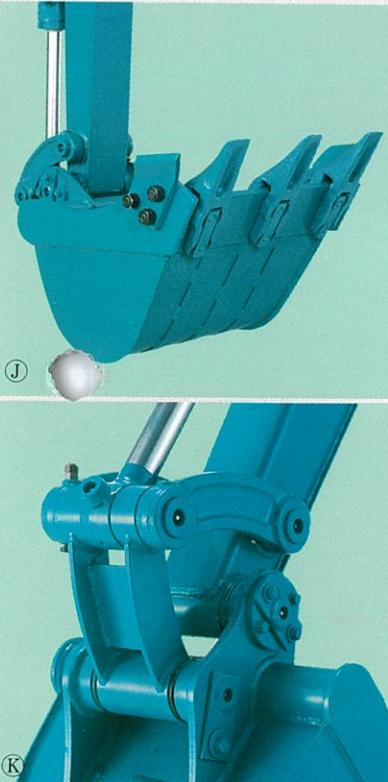
操作レバーは前置式なので、足下掘削もスムーズに行なえます。また油圧パイロットはもちろん標準装備。さらに自動エア抜き機構により空気が溜らせず、抜群の応答性を実現しました。軽くなめらかなフィーリングで水平均し・微操作・狭い現場での旋回も楽になします。⑧

HARMONIZING BEST

もっと環境に優しく、
さらにクリーンなマシンへと、進化した。



燃料フィルタ
ウォータセパレータ
コントロールバルブ
燃料タンク
エンジン部
オイルタンク
イージーチェッカー



バケットのメンテナンス性が さらに向上。

バケットとアーム取り付け部分のシムを取り外し、ボルトを締め直すだけでガタを直せるバケットガタ調節機構を備えました。またバケット爪は、すり減っても爪先が鋭いままでの新型バケット爪を採用し、耐久性を向上させています。⑩

強力プロテクタが、 ポンネットをガッチリガード。

強度を考慮すると同時に、デザイン的にも一体感のあるプロテクタを採用し、ダイナミックなプロポーションを実現しました。

エンジンキーひとつで、 主要部分の施錠・解錠が可能。

エンジンキーひとつで燃料タンク、ポンネットの施錠・解錠が可能。しかもリバーシブルだから、煩わしさは一切ありません。

●バケットリンクはフックを溶接可能。

従来の鉄物製から鉄板製へ変わりました。釣りフックなどの溶接が、容易に行なえます。⑩

コンパクトで躍動感のある、 “オロールフォルム”を採用。

道行く人や、作業する人々の誇りと活気を演出し、「歓び、楽しさ、バイタリティー」を感じさせること。そんな建設機械をイメージし、デザインのポリシーとしました。スタイルは、クボタ独自の“オロールフォルム(Aurore Form)”を採用しました。“オロール”とはオーロラを意味するフランス語。その名の通り、流れるような美しさと躍動感のあるフォルムにまとまっています。またカラーリングも、クボタブルーを基調にしたスポーティーなイメージの配色で、人々に、優しく、明るく、アピールします。⑩

環境に優しい クリーンエンジン搭載。

エンジンは、燃焼効率が良く、クリーンな排気のクボタE-TVCSエンジンを搭載。

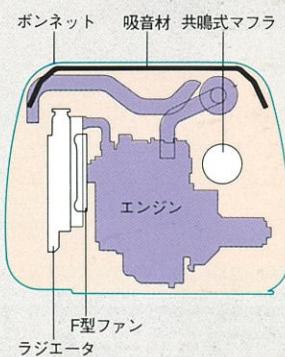
国内外の厳しい規制に則した、環境に優しい低公害マシンです。⑩

建設省排出ガス対策型建設機械認定番号29

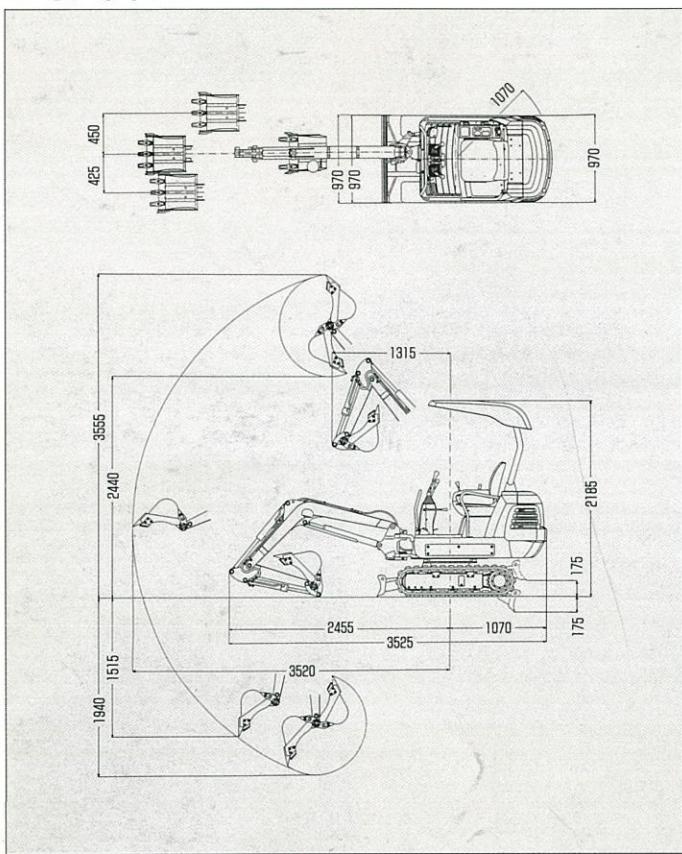
超低騒音だから、 夜間や都市の工事でも安心。

超低騒音機だから、市街地や住宅街、また夜間等の工事でも安心して作業ができます。

建設省超低騒音型建設機械指定(評定番号94-015)



寸法図 単位:mm



仕様

形式	K-013
機械質量	1,250kg
標準バケット容量 (JIS 山積)	0.035m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ 含/不含)	450/400mm
エンジン	型式 クボタD722-KA 水冷3気筒直立形ディーゼル
生産区分	クボタD722-BH-1
出力	10.3kW (14.0ps) / 2,800rpm
全長 (輸送時)	3,525mm
全高 (輸送時)	2,185mm
全幅	970mm
最大ダンプ高さ	2,440mm
最大垂直掘削深さ	1,515mm
最大掘削深さ	1,940mm
最大掘削半径	3,520mm
最小旋回半径 正面 (スイング時)	1,315 (935)mm
後端旋回半径	1,070mm
旋回速度	11.1rpm
走行速度 (低速/高速)	2.4/4.7km/h
シュー幅 (ゴムクローラ)	200mm
タンブラー中心距離	1,010mm
ドーザ寸法 (幅×高さ)	970×250mm
油圧パイロット操作方式	○
超低騒音	○
アーム再生回路	○
走行ショックレス機構	○
走行直進機構	○
油圧ポンプ	型式 P1, P2 吐出量 P3
	2連ギヤ 13.2L/min×2
ブーム・バケット同時操作	○
サービスポートバルブ	○
燃料タンク容量	22L

※○は標準装備

K-013

- バケット容量/0.035m³
- 最大掘削深さ/1,940mm
- 機械質量/1,250kg
- エンジン出力/10.3kW(14.0ps)



アタッチメント一覧表

項目	品名		用 途	仕 様
ク ロ ラ	ゴムクローラ (幅)		舗装道路などで使用	200mm
	鉄クローラ (幅)		一般土質で使用	200mm
アーム	標準アーム (長さ)		一般掘削用	750mm
	ロングアーム (長さ)		深掘掘削軽作業用	1,150mm
	伸縮アーム (長さ)		深掘掘削軽作業用	845~1,295mm
ドーザ	小形	(幅×高さ)	ドーザ作業及び、前側リガーとして使用	970×250mm
バ ケ ッ ハ	標準バケット (幅)	サイドカッタ含 (不含)/JIS 山積	一般掘削用	450 (400)mm, /0.035m ³
	広幅バケット (幅)		軽作業用	500 (450)mm, /0.04m ³
	狭幅バケット (幅)		狭幅掘削用	400 (350)mm, /0.03m ³
サービスポート			主として油圧ブレーカ用	21.3L/min, 20.1MPa(205kgf/cm ²)

クボタは全国ネットで、きめ細かなサービスにつとめます。

株式会社クボタ

本社建設機械事業部 営業 推進課	大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号	☎06 (648)2103 ₪556	東京クボタ建機㈱ 浦和市西堀5丁目2番36号	☎048(865)5181 ₪338
大阪建設機械営業部 大阪建設機械営業部 金沢支店 在	大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号	☎06 (648)2070 ₪556	北海道クボタ建機㈱ 北海道札幌市廣島町字大曲工業団地3-1	☎011(377)5511 ₪601-12
九州建設機械営業部 福岡市東区和白丘2丁目2番76号	石川県松任市下柏野町956-1	☎0762(75)5237 ₪924	東北クボタ建機㈱ 名取市田高字原182-1	☎022(384)2144 ₪891-12
九州建設機械営業部 熊本支店 在	福岡市東区和白丘2丁目2番76号	☎092(606)3715 ₪811-02	中部クボタ建機㈱ 一宮市観音町1番地の1	☎0586(73)1235 ₪491
枚方製造所	熊本県下益城郡富合町大字鍋江846-1	☎096(357)6181 ₪861-41	中国クボタ建機㈱ 岐阜市広多賀町3丁目4番10号	☎0823(72)0233 ₪737
堺製造所	枚方市中富大池1丁目1番1号	☎0720(40)1797 ₪573	四国クボタ建機㈱ 香川県綾歌郡国分町国分字向647番地3	☎0878(74)6565 ₪769-01
	枚方市石津北町64	☎0722(41)1121 ₪590		

製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。

担当者

- 本カタログに記載されている仕様は予告なく変更させていただくことがあります。
- 機体質量3トン以上の建設機械の運転は、掘削作業をする時は「車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習」、ブレーカ作業をする時は「車両系建設機械(解体用)運転技能講習」の技能講習終了証の交付を受けた人に限られます。
- 特定自主検査は労働大臣又は労働基準監督局の登録を受けた検査業者で検査を行なうよう義務づけられています。